

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	イタリア
オンライン留学先大学	トレント大学
プログラム開始日	2021年3月18日
プログラム終了日	2021年5月18日
今回の留学にかかった費用	0円
留学の目的とその達成度合	CEFRB2～C1程度に語学力を向上させるためにオンライン留学に参加した。当初は留学生向けのB2レベルの言語の授業を受けようと思っていたが、参加者が少なすぎたため閉講してしまい、B1レベルの授業を受けることになった。予定より低いレベルの授業を受けることになったが、自分が苦手な文法を丁寧に確認したり、語彙を増やしたりすることができたので、目標としていたB2～C1には到達できなかったと思うが、留学前よりも語学力を伸ばすことができた。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	日本のイタリア語の授業では1から10まで丁寧に先生が確認してくれるが、トレント大学の授業は分からないところがある場合は自分から質問しないと先生が解説してくれなかったため、授業中に質問する積極性が身についた。オンラインではジェスチャーなどで自分の言いたいことを伝えることが難しく、しっかり言葉で伝えなくては行けなかったため相手に伝わりやすい言葉の選び方や語彙を増やすことに繋がった。
留学先大学への支払い方法	-
履修した科目	イタリア語B1レベル
授業内容	教材は、教科書Nuovo Contattoと先生が用意してくれたニュースの記事を使用した。先生がPDFで教科書を送ってくれたので、教科書を購入する必要はなかった。zoomを利用した90分間の授業が一週間に2回あった。内容は外大のネイティブの先生が行う授業とほとんど同じで、教科書の内容にそって文法を学んだり、リスニングの練習をしたり、zoomのブレイクアウトルームの機能を使って学生たちと会話をしたりした。最後から2回目の授業ではイタリア語のレベルを確認するテストがあった。最後の授業では、1人5分程度のプレゼンテーションを行った。
授業の開講時間および現地時間との時差	19:00～21:00（途中からサマータイムになったので、18:30～20:00）
外大の授業との両立について	外大の授業を1コマ、留学先大学の授業を2コマ（1コマ90分）履修。
授業内容やプログラム全体に対する感想	授業はとても楽しく、毎回90分が過ぎるのがあっという間に感じるほどだった。分からない部分や難しい部分は先生が丁寧に解説してくれた。留学生向けのイタリア語の授業をとったので、さまざまな国出身の生徒がいて、それぞれの国の文化に関する話をするなど異文化理解も深まる授業だった。授業の履修の際にメールを確認できておらず、初回の授業に参加できなかったり、履修の登録がうまくできなかったりしたことがあったが、トレント大学の担当者の方が迅速に丁寧に担当してくださったので、非常にありがたかった。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった
交流活動の具体的内容	先生が授業中に日本のことについて私に沢山質問してくれたのでそれに答えたり、最後の授業のプレゼンテーションはテーマが自由だったので日本文化について紹介したりした。
プログラムに対する満足度（10段階：低1～高10）	8
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	イタリアは日本と昼夜がほぼ真逆なので、日本で外大の授業を受けたり就活をしたりアルバイトをしたりしながら、オンラインでトレント大の授業を履修するのは体力的につらかったため、受けたい授業はいくつかあったが、時差の関係でひとつしか授業を受けることができなかった。実際に渡航できていたらすべての授業に参加できたと思うので少し残念でした。また、サマータイム制度のために、授業時間が途中から1時間早くなったが、そのことを全く知らなかったため授業に遅刻してしまったことがあった。また、イースターの休日で授業が無い日なのに休日だということを知らずに授業に参加しようとしてしまったこともあった。日本で暮らしていると分からないイタリアの文化を知ることができたが、先生やクラスメイトに迷惑をかけてしまった。実際に渡航できていたら、クラスメイトと連絡先を交換したり会話したりする機会があったと思うので、時間変更や休講などについて確認することができたらと思う。色々失敗しましたが、先生はとても優しく、クラスメイトもやる気がある生徒が多かったので、楽しくしっかりと勉強することができ語学力を伸ばせたと思うので、参加して良かった。
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	サマータイムとその国の休日に気を付けること。大学からのメールを見られるようにちゃんと設定しておくこと。

## 派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	イタリア
オンライン留学先大学	トレント大学
プログラム開始日	2020年8月25日
プログラム終了日	2021年7月31日
今回の留学にかかった費用	大学に直接払ったわけではないが、教科書代、印刷代1、2万円ほど。
留学の目的とその達成度合	目的：語学力向上。イタリアの大学での授業がどんなものか知る。異文化交流。言語学の勉強。☑ 達成：イタリア語を話す機会、他の国の学生と関わる機会があった。イタリア語の特にスピーキング能力が向上した。イタリア語で書かれた言語学の本を読み言語学を学んだ。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	日本の状況をイタリア語で伝える力。留学先大学とメールを通して事務手続きをしたり疑問を解決する力。
留学先大学への支払い方法	その他
履修した科目	Lingua italiana. ☑ Linguistica generale e glottologia.☑ An introduction to Italian culture.
授業内容	オンライン授業の使用ツールはZoomで統一されていたと思う。イタリア文化の授業はオンデマンドでmoodleから視聴できた。教材の多くはmoodleにアップロードされる。言語学の授業は講義形式、外国人向けイタリア語の授業は人数が少なく教師や学生同士の交流があった。イタリア語の教科書Nuovo Contattoは出版社のホームページからオンライン書籍を購入したが、先生がmoodleに教科書の一部をpdfでアップロードしていたため買わなくとも問題はなかった。
授業の開講時間および現地時間との時差	Linguistica generale e glottologia 17:00-19:00, 18:00-20:00 ☑ Lingua italiana A2a 16:00-18:00☑ Lingua italiana A2b 16:00-17:30, 17:00-18:30☑ Lingua italiana B1 19:00-21:00☑ Lingua italiana B2a 22:30-24:00, 21:30-23:00☑ (夏時間 時差7h、それ以外 時差8時間)
外大の授業との両立について	秋学期は外大の授業は4コマ、留学先大学6コマ。（オンデマンド含む）。春学期は外大の授業4コマ、留学先2コマ。イタリアの大学は一つの授業で週2、3コマあるがその分授業実施期間が短い。意識的に授業を詰めすぎないようにしていたので特別忙しくはなかった。夜にパソコンと向き合うとしばらく寝られない以外問題はなかった。
授業内容やプログラム全体に対する感想	授業で使ったパワーポイントをmoodleにアップロードしてくださったので復習しやすかった。現地に行けなかったことは本当に残念だったが、留学生が集まるイタリア語の授業であいさつ代わりにお互いの国の状況をその都度聞けることが面白かった。日本では特に訳を考えることもなく通っている習慣やきをその都度説明する必要があったため、以前より日本社会で起こっていることに関心を持つようになった。☑ 質問、事務手続きはほとんどすべてメールで行ったが一度を除いて、営業日2、3日以内には事務局からの返信が届いた。☑ 気になる授業があったが授業時間が深夜2時頃になってしまうため、諦めたことがあった。また夏時間になる、もしくは終わると外大の授業と時間帯がかぶってしまうため諦めた授業もあった。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった
交流活動の具体的内容	Tandem Learning Programmeで日本語、日本に興味があるイタリア人学生とマッチングをしてもらいその学生とzoomなどを使って交流する。期間は半年ほど。最低10回顔を合わせmoodleに学習記録をつける必要がある。お互い合意すればその後も交流は続く。日本語学科のある大学ではないので必ずしもそのような学生がいるとは限らない。
プログラムに対する満足度 (10段階：低1～高10)	5
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	もともとイタリア語のスピーキング能力が低すぎたのかもしれないが、オンラインでも思った以上にスピーキング能力が上がった。タンデム学習プログラムと少人数のイタリア語の授業によるところが大きいと思う。☑ 特別必要な準備はなかった。☑ ワクチン接種をして今後、現地に留学へ行ける予定の学生や、同年代で完全に留学を諦め就活を進めている人のことを考えると、卒業を1年延ばしてこのようなことをするのはかなり中途半端なことをしているような気がして、落ち込むことがあった。コロナという事情があるとはいえ留年をすることに罪悪感を覚えた。
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	準備や金銭面での負担は渡航しての留学よりもかなり軽いので、自分の心の持ちように気をつけて頑張ってください。